

呼吸用保護具・化学防護服等の装着状態判定装置

安全衛生マネジメント学

東久保 一朗

利用分野

有害環境から作業者を保護する呼吸用保護具や化学防護服などが適切に装着されていることをモニターするための装置を提供。

シーズ

マスク等の保護具の装着者の行動や作業に影響を与えることなく、通常作業下において保護具の装着状態を正しく評価するためのデータを収集する保護具モニタである。揮発性有機化合物センサー、温湿度センサー、圧力センサーを保護部の内側と外側に配置し、得られた各種情報から保護部の装着状態を判定することを特徴とする。



ニーズ

令和6年4月1日に施行された労働安全衛生規則等の一部を改正する省令では、労働者に保護具を使用させるときには「保護具着用管理責任者」を選任することになった。この保護具着用管理責任者は、有効な保護具を選択するとともに、労働者の保護具の使用状況を管理することになっている。特に、保護具の使用状況の管理としては、保護具が適正に装着されているかを判断する必要がある。

連携分野

労働安全衛生保護具メーカー等の共同開発。

知財保護

特開2026-081675



作業中でも邪魔
にならない工夫



本学マスコットキャラクター
ラマディー